

松高小便り



松高小HP

八代市立松高小学校
学校便り 第3号
令和7年6月25日発行
文責 村山

安全な登校に感謝

梅雨の時期となり、雨の日に外で遊ぶことができない日があります。教室内で過ごすことも多く、室内での過ごし方を学校内でも指導しています（廊下を歩く。雨の日に遊び方等）。けがのない生活を送るように子供たちも意識をしてほしいと思います。

室内でも楽しく過ごす工夫を考えたり、新しい学びに挑戦したりするチャンスと捉えるのもいいかなと思います。

また、朝の登校時は、ちょうど車の量が多い時間帯で、雨天時には、子供たちも特に気を付けて歩いてきています。

本年度も、保護者の皆様に朝の児童登校時に「旗振り」交通安全指導をしていただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、本年度もこれまで事故等がなく登校できています。

保護者の皆様が児童の安全な学校生活にご協力いただくことが、私も大変有り難く思っているところです。朝のお忙しい時間帯ですが、今後ともご協力をよろしくお願ひします。

挨拶で元気を

休日に買い物に行くと、松高小の子供たちが、「校長先生、こんにちは」と元気よく挨拶をしてくれます。こちらも笑顔で挨拶を交わすことができ、心地よさを感じことがあります。

学校内で挨拶を頑張っている子供がたくさんいます。児童会で、挨拶運動に取り組んでいます。

その学びを近所の方などにも挨拶することにつなげ、地域を元気にできたらと思っています。様々難しいこともある時代ですが、まずは、ご近所の知り合いの方への挨拶からいかがでしょうか。

良い習慣を身に付ける

先日、6年生の学年集会で、お話をする機会がありました。「良い習慣」という題で話をしました。話の一部を紹介します。

たとえば、挨拶ができるのは良い習慣です。挨拶ができないのは悪い習慣です。

もし、良い習慣ができていなければ、悪い習慣が身に付いているということになります。さらに、習慣には恐ろしいことがあります。それは悪い習慣は、すぐに染まりやすいということです。せっかく努力して良い習慣を身に付いても、少し油断するとすぐに悪い習慣が身に付いてしまいます。

昔、先生が担任だったとき、朝から遅刻をする子供がいました。遅刻することは本人も『いけないな』と思っているのですが、悪い習慣が身に付くとなかなかそれを直すことができないことがありました。悪い習慣を改め、良い習慣を身に付けるのはとても難しいことです。努力が必要です。

だから、習慣というのはとても恐ろしいものなのです。このように私たちは、毎日良い習慣と悪い習慣の中で戦っているのです。私も心の中で戦っています。そして、心の中の戦いに勝つことで充実した人生が送れると思います。松高小には良い習慣をもって学校生活を送っている人がたくさんいますので、続けて頑張ってほしいです。

最後に。子供たちには、アメリカの心理学者が言った大好きな言葉を伝えました。

心が変われば、行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わり、人格が変われば運命が変わる。

ご家庭でも、よい習慣について話題にしていただけたら幸いです。